



KMU 金沢医科大学氷見市民病院

| 広 | 報 | 誌 |

かけはし

氷見

KAKEHASHI



患者さんと病院と
地域をつなぐ広報誌

KANAZAWA MEDICAL UNIVERSITY
HIMI MUNICIPAL HOSPITAL



TOPICS

令和3年度 新任医師・新入職員紹介

朝日山公園(氷見市)から望む桜景色

CONTENTS ● もくじ

TOPICS 令和3年度新任医師・新入職員紹介	P.01
特集 周術期口腔機能管理の取り組み	P.03
連携医療機関の紹介	P.04
病院★ニュース	P.05
病院からのお知らせ掲示板	P.06
まちかど情報	P.07

病院の理念

私たちは「生命の畏敬」を医療活動の原点として
次のような病院を目指します。

- 医療人としての研鑽に励み、患者さん中心の医療を実践します。
- 住民の健康と生命を守る中核病院として、安全で質の高い医療を提供します。
- 地域の医療機関と協力し、地域の医療福祉の向上に貢献します。
- 将来の地域医療の担い手となる有能な医療人を育成します。



医師の
紹介

4月から、新しく6名の医師が着任し、常勤医師46名体制となりました。
市民の皆様へ、より良い医療を提供できるよう努めてまいりますのでよろしくお願ひします。

①専門分野・資格 ②出身地 ③趣味 ④患者さん・市民へメッセージ



つばた まさひと
坪田 雅仁 (耳鼻いんこう科 准教授)

- ① 耳鼻咽喉科専門医、専門研修指導医、日本めまい平衡医学会専門会員、めまい相談医
- ② 石川県かほく市
- ③ 食べ歩き、ドライブ、電車の旅 など
- ④ 6年ぶりに北陸に戻り、氷見市民病院で勤務させて頂くことになりました。
耳鼻咽喉科疾患全般に広く対応しますのでお気軽に受診してください。



まえかわ なおと
前川 直人 (循環器内科 助教)

- ① 循環器内科、認定内科医
- ② 富山県富山市
- ③ 散歩、ドライブ、旅行
- ④ 心不全(心臓の馬力低下で全身循環が悪くなり、息切れや足の浮腫が出る病気)の原因は、地域特異性があります。地域の皆様に合った治療が行えるよう頑張ります。



なかお しんいちろう
中尾 真一郎 (腎臓内科 医員)

- ① 腎臓内科、内科専門研修
- ② 富山県南砺市
- ③ お寿司が大好きです！
- ④ 4月から氷見市民病院で勤務させて頂きます。患者さんやご家族の気持ちに寄り添った診療を行いたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。



てらだ なお
寺田 南欧 (総合診療科 医員)

- ① 総合診療科
- ② 富山県富山市
- ③ おいしいものを食べる。休日にドライブするのも好きです。
- ④ 氷見で生活するのは初めてで、また、研修医を終えたばかりで、何もかも新しい環境下での勤務スタートとなりますが、一生懸命頑張りたいと思います。



たかなみ ひろし
高波 博 (臨床研修医)

- ① 初期臨床研修医
- ② 福井県福井市
- ③ 写真を撮ること、美味しいものを食べることです！
- ④ 大学を卒業したばかりで、病院のことについては右も左も分からないことばかりで不安ありますが、今の私にできることを精一杯尽くしていきます。



たけうち こなみ
竹内 湖奈美 (臨床研修医)

- ① 初期臨床研修医
- ② 大阪府堺市
- ③ 手芸 編み物をするのが好きです。技術は低いですが…。
- ④ 今年度より1年間お世話になります。
患者さんに寄り添い、皆様から信頼していただけるように日々精進いたします。
未熟ながらも一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひいたします。

医療スタッフの紹介

薬剤師1名、臨床検査技師2名、看護師8名、事務員1名が新たに仲間入りしました。よろしくお願いたします！

①出身地 ②趣味 ③患者さん・市民へメッセージ

さわの はずみ
澤野 初泉 (薬剤師)



- ① 石川県七尾市
- ② 散歩。良い気分転換になります。
- ③ チーム医療の一員として、皆さんの健康と生命を守るよう頑張ります。よろしくお願いたします。

さわの ひなこ
澤野 雛子 (臨床検査技師)



- ① 石川県七尾市
- ② 剣道
- ③ 憧れていた臨床検査技師として多くの事を学び、また、患者さんや氷見市民の皆さんのために貢献できるように努めます。

もり ふうま
森 風馬 (臨床検査技師)



- ① 石川県かほく市
- ② ルービックキューブ
- ③ まだまだ未熟者ですが、正確な検査結果を出せるよう頑張りますのでよろしくお願いたします。

おけもと ゆうか
桶元 優香 (看護師)



- ① 富山県氷見市
- ② 読書、映画鑑賞
- ③ 生まれ育った氷見市に看護師として貢献できるようこれから頑張っていこうと思えます。

おもて りな
表 璃奈 (看護師)



- ① 富山県氷見市
- ② カフェ巡り。甘いものが大好きです。
- ③ 分からないことが多く不安もありますが、患者さんのために少しでもできることが増えるよう頑張ります。

きたむら りょうせい
北村 凌晟 (看護師)



- ① 富山県高岡市
- ② スケボーを練習中です。
- ③ 釣りなどで氷見へ行く機会がありますが、いつも市民の方からの温かい声掛けで元気をもらいます。氷見市の看護師として患者さんに元気を与えたいと思います。

きのした ひなの
木下 ひなの (看護師)



- ① 富山県高岡市
- ② カフェ巡り。おいしいものが好きです。
- ③ まだ分からないことが多く未熟ですが、患者さんに寄り添い、安心して頂けるような看護ができるよう頑張ります。

こしまき ゆずほ
越巻 柚帆 (看護師)



- ① 富山県氷見市
- ② おしゃれな場所で写真を撮ること
- ③ 患者さんや地域の方々の心に寄り添える看護師になれるよう頑張ります。よろしくお願いたします。

さはら まほ
佐原 真帆 (看護師)



- ① 富山県氷見市
- ② ドラマやアニメ、映画鑑賞
- ③ 健康で明るく元気な氷見を目指して頑張ります！

にしざわ ななみ
西沢 七海 (看護師)



- ① 富山県小矢部市
- ② パン屋さんめぐり
- ③ 皆さんの健康を支えられるように頑張ります！

やました みさき
山下 美沙紀 (看護師)



- ① 富山県氷見市
- ② 写真を撮ること
- ③ 地域の方が安心して健康に過ごせるように頑張ります。

さくらうち りこ
櫻打 梨瑚 (事務員)



- ① 富山県氷見市
- ② 漫画を読むことが好きです
- ③ 精一杯頑張ります。

周術期口腔機能管理の取り組み 歯科口腔外科

歯科口腔外科では、手術で入院する患者さんのお口のケアを行っています。

手術が決まったら主治医の指示により、患者さんに歯科口腔外科を受診していただきます。全身麻酔で行う手術は、肺に酸素を送るためのチューブを口から気管に入れるため、口の中の衛生状態が悪いと、チューブ周囲に細菌が付着して肺に進入し、手術後に肺炎を引き起こすことがあります。また、手術後は身体の免疫力が低下し、口腔内の細菌が原因となって感染を引き起こすことがあります。患者さんには、手術までに口腔内の細菌を減らすことの大切さを説明して入院前の口腔ケアが始まります。

まず、歯の状態や虫歯を記録し、歯周病の検査・動揺歯のチェック

を行います。ぐらぐら動く歯があると脱落する危険があるため、歯を保護するプロテクターが必要になります。歯の磨き方や、入れ歯の清掃方法、イソジン含嗽を説明し入院前の診察は終了です。

入院後、手術前日には機械を使用して歯のクリーニング・歯面研磨を行い、手術当日・手術後は病室に歯科衛生士がうかがい、専門的口腔ケアを行います。患者さんが、自己保清できるまで定期的に病室にうかがいます。粘膜の変化や、義歯の不都合も早期に発見治療できるように努めています。

また、手術入院以外の患者さんにも口腔内スクリーニングを行い、口腔清掃が不良な患者さんには、同意をいただき専門的口腔ケアを実施しています。

対象となる ケース

- 全身麻酔で手術が必要になった場合
- がん治療に手術以外で行う化学療法の場合



術前から歯科受診し、口内診査とクリーニングをして、感染症予防を行い治療の向上を目指します。

高木内科医院

内科・循環器科・呼吸器科・消化器科



院長
高木 義則
先生

〒935-0026 氷見市大野595

TEL 0766-72-8686

FAX 0766-72-8666

◆ 診療案内

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30	●	●	●	●	●	●
午後 3:00~6:00	●	●	●	—	●	—

◆ 休診日：木、土曜日午後・日曜日・祝日

◆ アクセスマップ



◎ 高木内科医院の紹介

午前9時からの診療時間ですが、午前8時には診察室にできるよう心がけています。また、在宅療養支援診療所でもあり、訪問診療は昼休み時間を利用し行っています。

胃透視検査は行っていますが胃内視鏡検査は実施していません。

総合内科専門医・循環器専門医です。

駐車場も十分にゆとりがあり、利用しやすくなっています。

令和3年度 新入職員入職式

4月1日(木)午後2時から、当院6階多目的ホールにおいて令和3年度新入職員入職式を行いました。今年度の新入職者は研修医2名、薬剤師1名、看護師8名、臨床検査技師2名、事務員1名の計14名です。

入職式は松本忠美最高経営責任者ならびに梅博久病院長をはじめ複数の職員の参加のもとで行われました。新入職員を代表し、看護師の表瑠菜さんに松本最高経営責任者から採用辞令が交付され、式辞が述べられました。続いて梅病院長から訓示がなされ、最後に臨床検査技師の澤野雛子さんが「金沢医科大学氷見市民病院の一員として、自己研鑽に努め職務に精励することを誓います」と宣誓を行い、入職式を閉会しました。引き続き、3日間にわたり新入職員オリエンテーションが行われ、病院職員としての心構えや基礎知識について学びました。

新入職員 オリエンテーション

●1日目

- ①病院の概要及び病院職員としての心構えについて
- ②病院設備と防災・防犯設備について
- ③個人情報保護について
- ④各部門紹介

●2日目

- ①各部門紹介
- ②職業人としての健康管理
- ③看護部りんごステーションの紹介
- ④入職時健康診断

●3日目

- ①感染防止の基礎知識について
- ②医療安全の基礎知識について
- ③地域医療連携について
- ④新入職員接遇研修
- ⑤教育研修・職員支援室について



R-1装置を最新 SPECT/CT装置に 更新しました

当院で長年使用していたR-1装置(核医学診断装置)を、最新のSPECT/CTに更新し、令和3年3月30日から稼働開始しました。

今回更新されたSPECT/CT (Symbia Intevo・シーメンズ社製)は、SPECT装置(単光子放射線断層装置)と診断用CT(コンピュータ断層装置)を一体化した装置で、画像再構成されたそれぞれのイメージをハードウェアでフュージョンすることによってSPECT集積部位をCT画像上で正確に位置同定できるようになりました。

これまでのR-1検査(SPECT検査)と比べ、画質・検査時間を改善し、画質を高めながら短時間での診断が可能となり、幅広いケースで有用となることが期待できます。

一体化した装置により、互いに位置ずれのないR-1(核医学)の機能・代謝画像とCTの解剖学的位置・形態情報画像を重ね合わせて表示・観察できるため、脳血管障害や心疾患、がんの早期発見などに対し、より有用性の高い検査が行えます。



職員の

新型コロナウイルスワクチン接種

3月12日(金)から、当院職員を対象とする新型コロナウイルスワクチン接種を開始しました。

接種実施にあたり、医療従事者先行接種対象医療機関へ見学に行ったり、院内の接種会場でシミュレーションを行ったりするなど、試行錯誤を重ねて当日に備えました。

当日は、問診を医師、接種・経過観察を看護師、受付や予約票の回収、会場整理等をコメディカルと事務員が担当するなど、全ての職種が一丸となって接種業務にあたりました。

その甲斐あって、特に大きなトラブルもなく接種は順調に進み、予定通り6日間で当院に勤務する職員等476名が初回の接種を無事に終えることができました。

3週間後には、2回目の接種および新入職員等の初回の接種が行われ、524名が接種を受けました。

今後、市内の医療従事者、一般市民への接種が始まりますが、この経験を活かし、職員一丸となって、安全第一で臨みたいと思えます。



新型コロナウイルス迅速核酸検出機器の導入

新型コロナウイルス検査として、昨年8月より抗原定量検査を行っていますが、新たに迅速核酸増幅検査を導入しました。一般的なPCR(核酸増幅法)検査の測定時間は、結果判明までに2時間ほど要し、緊急時や夜間などには対応できません。原理は、PCR検査と同じようにウイルスの核酸を増幅して行いますが、検体の熱処理の一部を簡略化して、新型コロナウイルスに特徴的な部分を短時間(約20分)に増幅する新しい測定法です。抗原定量検査と合わせることで、結果を迅速かつ正確に判断することができ、速やかに診療に活かす事が期待できます。



病院からのお知らせ掲示板

● 開学記念日休診

令和3年6月1日(火)は金沢医科大学開学記念日のため、外来診療を休診とさせていただきます。

なお、救急外来は24時間対応しています。緊急の場合は救急外来を受診いただくようお願いいたします。

● 「看護の日」イベントのご案内

毎年5月12日は、近代看護を築いたナイチンゲールの誕生日にちなみ「看護の日」、12日を含む1週間は「看護週間」と制定されています。

当院でも「看護の日・看護週間」にちなみ、市民の皆さんに気軽に看護に触れ、看護を広く理解いただくことを目的に毎年イベント等を実施しています。

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大によりイベントを中止しましたが、今年は感染対策に留意し、左記のとおり実施します。

来院の際は、ぜひお立ち寄りください。

【日時】

令和3年5月10日(月)～5月15日(土)

【場所】

金沢医科大学氷見市民病院 1階外来ホール

【内容】

- ・専門看護師・認定看護師の活動紹介
- ・感染委員の活動紹介
- ・看護グッズの配布



病院運営の基本方針

1. 患者さん中心の病院運営を行います。
2. 安全で信頼される医療の提供に最善を尽くします。
3. 患者さん・ご家族への「説明と同意」を徹底します。
4. 高度医療、質の高いチーム医療を推進します。
5. 地域の中核医療機関として地域医療連携・支援を推進します。
6. 良医の育成と医療人の教育・研修を推進します。
7. 働き甲斐のある健全で活力ある病院づくりに努めます。

患者さんの権利

当院は医療の中心は患者さんであると認識し、患者さんには次のような権利があることを宣言します。

- 安全で良質な医療を公平に受けることができます。
- 病気や治療内容について、分かりやすい言葉で説明を受け、ご自分の希望や意見を述べるができます。
- ご自分の意思で治療方法や医療機関を選択することができます。
- 診療記録の開示を求めることができます。
- 他の医療機関を受診することを希望されるときは、必要な情報提供を受けることができます。
- プライバシーは尊重され、個人情報は厳重に保護されます。
- 臨床研究に関して十分な説明を受けたうえで、その研究に参加するかどうかご自分の意思で決定できます。また、いつでも参加を取り消すことができます。
- 治療に関する自己決定の参考にしていただくため、セカンドオピニオンを受けることができます。

患者さんへのお願い

当院は、地域の中核病院としての社会的使命を果たすため、様々な医療を提供しています。患者さんには、次のことをご理解いただき適切な医療を行うためご協力くださいますようお願いいたします。

- 健康状態、その他必要なことを可能な限り正確にお話してください。
- 説明を受けてもよく理解できない場合は納得できるまでお聞きください。
- 治療を受ける場合は、医療スタッフの指示に基づき療養してください。
- 病院のルールを守り、他の患者さんの迷惑にならないようご配慮ください。
- 教育病院として、医師、医学生、看護学生、医療専門職の学生、救急救命士などの臨床実習・研修教育を行っております。厳重な指導のもとに実施していますので、ご理解とご協力をお願いします。

まちかど情報

氷見市内を走るNPOバス ～住民主体のバス運行で地域を守る～

皆さんは、氷見市内を運行するNPOバスをご存知でしょうか？

近年、高齢化や人口減少に伴い、全国的に路線バスの維持が困難となっています。

氷見市においても、中山間地域の交通確保が困難なことから、地元有志で結成されたNPO法人により、各地域から金沢医科大学氷見市民病院や市街地、JR氷見駅までを結ぶNPOバスが6系統運行されています。

いずれの地域も、市や県の補助金だけでなく、利用者の会費負担や寄付によって運営され、「地域でバスを運行し守っていく」モデルケースとして全国的に高い評価を受けています。

当院に通院する多くの患者さんが利用しており、バス車内が住民同士の交流の場を生み、地域の見守りにも繋がっています。氷見市のNPOバスは、移動手段のみならず地域の福祉的機能も担う住民の大切な足として、私たちの日常を支えています。

氷見市内のNPOバス6系統

NPO法人八代地域活性化協議会

- 「ますがた」（磯部線）
- 「なだうら」（灘浦線）

NPO法人余川谷地域活性化協議会

- ◆ 「やまびこ」（基石線）

NPO法人上庄谷地域協議会

- 「くめバス」（久目線）
- 「はやかわバス」（速川線）
- 「くまなしバス」（熊無線）

※バスのご利用に関するお問合せは、各地域のNPO法人地域協議会へお願いします。



表紙について

氷見市の朝日山公園から望む桜の景色です。満開の桜と、桜越しの比美乃江大橋が、富山湾の美しい景観を演出しています。朝日山公園には、約160本のソメイヨシノが植えられており、県内有数の桜の名所として花盛りの時期には多くの花見客が訪れます。今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、自粛ムードのもと静かなお花見となりましたが、来春こそは例年の賑わいが取り戻され、公園いっぱい笑顔が咲き誇る光景がみられるよう祈っています。

編集後記

今年の冬は近年まれに見る大雪となり、交通障害や除雪への対応に苦労されたことと思います。当院においても駐車場の確保で患者さん及び関係者の皆さまにご迷惑をおかけいたしました。しかし春を迎えて暖かくなってきました。本来であれば歓迎会や花見など楽しいイベントが沢山ある季節ですが、コロナ禍ではできません。新型コロナワクチン接種も開始されており、以前のように気兼ねなく花見などができるよう、一日も早くコロナ禍が収束するよう引き続き病院職員一丸となって取り組んでいきたいと思っております。

また、vol.47から連携医療機関の紹介を開始いたしました。連載企画として今後も継続していく予定です。ぜひご覧ください。

かけし春号編集委員 総務課 高島 拓也

■広報誌「かけし氷見」の由来

広報誌が患者さんと病院、地域と病院をつなぐ「かけし」となることを願って命名されました。